

令和3年度

石狩湾新港管理組合各会計歳入歳出決算説明書

(主要な施策の成果)

石狩湾新港管理組合

目 次

一般会計歳入歳出決算説明書

一般会計歳入歳出決算説明	1
決 算 説 明 の 内 訳	2
一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果	6

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明書

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明	8
決 算 説 明 の 内 訳	9
港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果	12

一般会計歳入歳出決算説明書

一般会計歳入歳出決算説明

1 総括

令和3年度一般会計における

歳入決算額は	1,999,706,044 円
歳出決算額は	1,952,922,936 円
であって、差引き	46,783,108 円

の歳計剰余金を生じた。

2 歳入

令和3年度の収入済額は 1,999,706,044 円
であって、これを

予算現額	1,995,871,000 円	
内訳	〔当初予算額	2,375,831,000 円
	補正予算額	△ 379,960,000 円
	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	0 円

と比べると 3,835,044 円
の収入増である。

この収入済額の内訳は、決算書の収入済額欄に掲げたとおりである。

3 歳出

令和3年度の支出済額は 1,952,922,936 円
であって、これを

予算現額	1,995,871,000 円	
内訳	〔当初予算額	2,375,831,000 円
	補正予算額	△ 379,960,000 円
	継続費及び繰越事業費繰越額	0 円

と比べると 42,948,064 円
の不用額となった。

この支出済額の内訳は、決算書の支出済額欄に掲げたとおりである。

決算説明の内訳
一般会計歳入歳出の科目別比較表

歳 入

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (B) - (A)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 財源充当額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 分担金 及び負担金	1,558,029	△ 167,715	0	1,390,314	69.7%	1,390,314	69.5%	0
2 使用料 及び手数料	80,279	△ 12,466	0	67,813	3.4%	75,164	3.8%	7,351
3 国庫支出金	141,300	△ 54,000	0	87,300	4.4%	84,447	4.2%	△ 2,853
4 道支出金	232	0	0	232	0.0%	232	0.0%	0
5 財産収入	20	0	0	20	0.0%	0	0.0%	△ 20
6 繰越金	10	74,721	0	74,731	3.7%	74,731	3.7%	0
7 諸収入	61	0	0	61	0.0%	1,118	0.1%	1,057
8 組合債	595,900	△ 220,500	0	375,400	18.8%	373,700	18.7%	△ 1,700
合 計	2,375,831	△ 379,960	0	1,995,871	100%	1,999,706	100%	3,835

歳 出

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (A) - (B)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 繰越額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 議会費	10,251	△ 3,441	0	6,810	0.3%	5,591	0.3%	1,219
2 総務費	484,167	△ 465	0	483,702	24.2%	456,419	23.4%	27,283
3 港湾建設費	916,749	△ 302,922	0	613,827	30.8%	603,289	30.9%	10,538
4 公債費	607,716	△ 4,431	0	603,285	30.2%	602,164	30.8%	1,121
5 諸支出金	356,448	△ 68,701	0	287,747	14.4%	285,460	14.6%	2,287
6 予備費	500	0	0	500	0.1%	0	0.0%	500
合 計	2,375,831	△ 379,960	0	1,995,871	100%	1,952,923	100%	42,948

第1款 議 会 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備 考
1項 議会費	6,810,000 ^円	5,590,879 ^円	0 ^円	1,219,121 ^円	

議会の開催状況

種 別	回 数	備 考
定 例 会	3	
臨 時 会	0	
議 員 協 議 会	3	

第2款 総 務 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備 考
1項 総務管理費	483,233,000 ^円	456,098,271 ^円	0 ^円	27,134,729 ^円	
2項 監査委員費	469,000 ^円	321,173 ^円	0 ^円	147,827 ^円	

職員数 23名 (全体 25名)

主な支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
一般管理費		248,478,996 ^円	
給 料	職員23名 特別職1名	101,832,600	
職員手当等	職員23名 特別職1名 会計年度任用職員1名	67,430,397	
共 済 費	職員23名 特別職1名 会計年度任用職員1名	36,751,750	
施設管理費		207,619,275	
需 用 費	港湾施設電気料等	23,641,847	
委 託 料	石狩湾新港港湾警備業務等	170,088,096	
工事請負費	臨港道路区画線工事等	4,266,020	

監査の実施状況

種 別	回 数	備 考
例 月 出 納 検 査	12	毎月
指定金融機関の監査	1	
定 期 監 査	1	

第 3 款 港 湾 建 設 費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 国直轄事業 負 担 金	355,078,000 ^円	355,077,215 ^円	0 ^円	785 ^円	
2 項 補助事業費	145,500,000	140,745,628	0	4,754,372	
3 項 単独事業費	113,249,000	107,465,704	0	5,783,296	

支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
国直轄事業負担金		355,077,215 ^円	
負担金、補助 及び交付金	港湾管理者工事費負担金	355,077,215	
補 助 事 業 費		140,745,628	
工事請負費	西・樽川ふ頭線道路改良工事(1工区)等 3 件	138,872,366	
補償、補填 及び賠償金	物件移転補償金 1 件	1,873,262	
単 独 事 業 費		107,465,704	
委 託 料	東地区護岸基本設計業務等 7 件	40,623,000	
工事請負費	中央水路地区浚渫工事等 4 件	66,842,704	

第4款 公債費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 公 債 費	603,285,000 ^円	602,163,985 ^円	0 ^円	1,121,015 ^円	

支出状況

科 目	支 出 先	金 額	備 考
元 金		565,632,985 ^円	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	565,632,985	組合債元金
利 子		36,531,000	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	36,491,624	組合債利子
"	北海道信用金庫	39,376	一時借入金利子

一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果

一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果

第2款 総務費

款	項	目	予算現額	決算額
総務費	総務管理費		483,233,000	456,098,271
		一般管理費	272,316,000	248,478,996
		施設管理費	210,917,000	207,619,275
	監査委員費	監査委員費	469,000	321,173

(事業の概要)

人件費や事務所の管理経費及び港湾施設の警備や除雪並びに保守点検等の維持管理。

主な事業の成果は、次のとおりである。

事業名	事業費	事業の成果
石狩湾新港港湾警備業務	34,911,360	<p>次の業務などを実施することにより、適切な施設管理等を行った。</p> <p>港湾施設の警備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゲート出入管理(花畔ふ頭、樽川ふ頭、東ふ頭、西ふ頭) ・ 巡回(樽川ふ頭、東ふ頭、花畔ふ頭、西ふ頭)
港湾施設等管理業務	31,968,960	<p>港湾施設の管理及び環境保全を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 港湾施設管理(導灯保守点検、ふ頭内救命具維持管理等) ・ 環境保全(臨港道路草刈、清掃、防雪柵点検)
石狩湾新港地区 臨港道路外除雪業務	61,156,976	<p>臨港道路及び岸壁等の港湾施設の除雪を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期間(11月～3月) ・ 地区(花畔地区、樽川地区、東地区、西地区)
石狩湾新港港湾施設 定期点検診断業務	19,617,400	<p>石狩湾新港維持管理計画に基づき、港湾施設の定期点検を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 花畔地区、樽川地区、西地区、東地区、本港地区 <p>N=29箇所</p>
臨港道路区画線工事	2,554,420	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区画線工 L=7,668m

第3款 港湾建設費

款	項	目	予算現額	決算額
港湾建設費	国直轄事業負担金	国直轄事業負担金	355,078,000 ^円	355,077,215 ^円
	補助事業費	補助事業費	145,500,000	140,745,628
	単独事業費	単独事業費	113,249,000	107,465,704

(事業の概要)

国直轄事業及び補助事業等の実施による本港に必要な外郭施設及び係留施設など、港湾施設の保全及び整備。

主な事業の成果は、次のとおりである。

事業名	事業費	事業の成果
(国直轄事業負担金) 国直轄港湾整備事業	355,077,215 ^円	次の工事等を実施することにより、港湾施設の保全及び整備促進を図った。 次の工事に係る港湾管理者工事費負担金を支出した。
(補助事業費) 西・樽川ふ頭線 道路改良工事(1工区)	56,341,196	・ 工事延長 L=491.91m 車道路盤 A=315㎡、車道舗装 A=8,050㎡
西・樽川ふ頭線 道路改良工事(2工区)	54,499,870	・ 工事延長 L=587.95m 車道路盤 A=1,590㎡、車道舗装 A=4,600㎡
(単独事業費) 中央水路地区 浚渫工事	35,354,000	・ 浚渫面積 A=3,271㎡ 浚渫工 V=5,852㎡、土捨工 V=5,852㎡
樽川地区 仮設衛生施設工事外2	13,090,000	・ 仮設衛生施設 1式、給水設備 1式、電気設備 1式、 リーファコンテナ点検足場設置 1式
東地区 護岸基本設計業務	19,987,000	・ 護岸基本設計 1式、護岸基本設計(修正設計) 1式、 施工検討 1式

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明書

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明

1 総括

令和3年度港湾整備事業特別会計における

歳入決算額は	738,945,609 円
歳出決算額は	738,945,609 円
であって、差引き	0 円

となった。

2 歳入

令和3年度の収入済額は 738,945,609 円

であって、これを

予算現額	749,519,000 円	
内訳	当初予算額	787,183,000 円
	補正予算額	△ 37,664,000 円
	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	0 円

と比べると △ 10,573,391 円

の収入減である。

この収入済額の内訳は、決算書の収入済額欄に掲げたとおりである。

3 歳出

令和3年度の支出済額は 738,945,609 円

であって、これを

予算現額	749,519,000 円	
内訳	当初予算額	787,183,000 円
	補正予算額	△ 37,664,000 円
	継続費及び繰越事業費繰越額	0 円

と比べると 10,573,391 円

の不用額となった。

この支出済額の内訳は、決算書の支出済額欄に掲げたとおりである。

決 算 説 明 の 内 訳
 港湾整備事業特別会計歳入歳出の科目別比較表

歳 入

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (B) - (A)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 財源充当額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 使用料 及び手数料	425,370	23,186	0	448,556	59.9%	440,168	59.6%	△ 8,388
2 国庫支出金	0	223	0	223	0.0%	223	0.0%	0
3 財産収入	5,345	0	0	5,345	0.7%	5,456	0.7%	111
4 繰入金	356,448	△ 68,701	0	287,747	38.4%	285,460	38.7%	△ 2,287
5 諸収入	20	7,628	0	7,648	1.0%	7,639	1.0%	△ 9
合 計	787,183	△ 37,664	0	749,519	100%	738,946	100%	△ 10,573

歳 出

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (A) - (B)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 繰越額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 総務費	407,559	△ 10,124	0	397,435	53.0%	387,484	52.4%	9,951
2 公債費	379,124	△ 27,540	0	351,584	46.9%	351,462	47.6%	122
3 予備費	500	0	0	500	0.1%	0	0.0%	500
合 計	787,183	△ 37,664	0	749,519	100%	738,946	100%	10,573

第 1 款 総 務 費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 総務管理費	397,435,000 ^円	387,483,447 ^円	0 ^円	9,951,553 ^円	

職員数 2 名 (全体 25 名)

主な支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
一般管理費		14,505,503 ^円	
給 料	職員2名	6,558,000	
職員手当等	職員2名	5,451,085	
共 済 費	職員2名	2,273,361	
施設管理費		372,977,944	
需 用 費	港湾施設電気料等	88,105,262	
委 託 料	ひき船運航管理業務等	273,460,616	

第 2 款 公 債 費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 公 債 費	351,584,000 ^円	351,462,162 ^円	0 ^円	121,838 ^円	

支出状況

科 目	支 出 先	金 額	備 考
元 金		325,392,098 ^円	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	160,685,952	組合債元金
"	(株)かんぽ生命保険(日本郵政グループ)	33,112,713	"
"	地方公共団体金融機構	33,118,426	"
"	(株)北洋銀行	98,475,007	"
利 子		26,070,064	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	17,083,531	組合債利子
"	(株)かんぽ生命保険(日本郵政グループ)	1,229,903	"
"	地方公共団体金融機構	1,980,534	"
"	(株)北洋銀行	5,776,096	"

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果

第1款 総務費

款	項	目	予算現額	決算額
総務費	総務管理費		397,435,000 ^円	387,483,447 ^円
		一般管理費	15,289,000	14,505,503
		施設管理費	382,146,000	372,977,944
<p>(事業の概要)</p> <p>ふ頭用地、荷役機械、上屋及びひき船など、特別会計において運営している施設の維持管理。</p> <p>主な事業の成果は、次のとおりである。</p>				
事業名	事業費	事業の成果		
ひき船運航管理業務	97,852,480 ^円	<p>次の業務などを実施することにより、本港を利用する船舶等への役務の提供が適切に行われた。</p> <p>ひき船運航に係る業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 船舶離着岸補助業務 		
港湾施設等管理業務	40,840,040	<p>港湾施設の管理、環境保全及び荷役機械管理点検業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 港湾施設管理業務 { 公共上屋4棟、トラックスケール、冷凍 冷蔵用コンセント } ・ 環境保全業務(ふ頭用地草刈) ・ 荷役機械管理点検業務 { リーチスタッカー、ガントリー クレーン、天井クレーン } 		
大型荷役機械保守点検業務	89,980,000	<p>ガントリークレーンの保守点検・整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 月例点検 ・ 年次点検 ・ 機器の整備 		
石狩湾新港地区 臨港道路外除雪業務	9,031,220	<p>ふ頭内道路等の除雪を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期間(11月～3月) ・ 地区(花畔地区、樽川地区、東地区、西地区) 		
石狩湾新港給水業務	2,304,420	<p>入港船舶に対する給水業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給水業務 		